

職務経歴書 記入例

平成〇〇年〇〇月〇〇日

氏名 伊達 太郎

◆ 貴院にて活かせる経験・知識・技術

・急性期、地域医療でのリハビリ業務
・発症から在宅復帰までの一連の流れを実業務として経験している点
・他職種との連携の取り方、カンファレンスなどの経験
・管理業務を経験している点
・
・
・

◆ 資格・修了

・普通自動車第一種免許 取得（平成〇年〇月）
・理学療法士免許 取得（平成〇年〇月）
・KINESIO テーピングトレーナー 取得（平成〇年〇月）
・福祉住環境コーディネーター2級 取得（平成〇年〇月）
・Basic Life Support ヘルスプロバイダー 更新（平成〇年〇月）
・
・
・

◆ 職務要約

理学療法士として〇年〇ヶ月を地域医療、〇年〇ヶ月を急性期医療に従事してまいりました。

職務経歴概要

期間	業務内容	施設概要
平成〇年〇月～	〇〇病院 (〇〇県 〇〇市)	一般病床 55 床
平成〇年〇月	配属：リハビリテーション部	
	病院特色	
	整形疾患の割合を多く、地域に根差した病院。	
	〇〇大学医学部附属病院を始め、近隣の急性期病院	
	から紹介を受け、フォローを行っている。	
	診療科目 外科系	
	整形外科、胃腸科外科、外科、	
	リハビリテーション科、ペインクリニック	
	職種：理学療法士	
	職務内容：入院、外来の理学療法業務全般	
	職務内容詳細：	
	・ 15～20 人／日担当	
	・ 整形疾患（四肢・体幹）、中枢疾患（脳梗塞、脳出	
	血）、呼吸器疾患等を担当	
	・ 週〇件のカンファレンスを実施	
	・ 月〇件のリハビリテーション部勉強会を実施	
	・ 退院前訪問指導、家屋調査を実施	
平成〇年〇月～	主任業務	
平成〇年〇月	・ 患者振り分け、売上計上、データ算出、	
	厚生労働局適時調査対策、対応	
	・ 病院経営会議	
	・ 後輩育成	
	・ 小学校での啓発講演	
	・ 〇〇看護学校 リハビリテーション学 講師	
	以上	

